

GLAM

—黒柳徹子、時代を超えるスタイル—

黒柳徹子の唯一無二のスタイルを、
ファッションを中心に貴重なコレクションとともに紐解く展覧会。

5月15日（木）より開幕いたしました！



黒柳徹子は、女優・司会者・作家・ユニセフ親善大使として長年にわたり多方面で活躍、日本のテレビ放送が始まった 1953 年から現在に至るまで第一線で輝き続け、世界中で“トットちゃん”としても親しまれています。

本展では、そんな黒柳徹子のスタイルを、ファッションを中心とした多彩なコレクションを通じて紐解きます。

GLAM（グラム）とは？

本展のタイトル「GLAM（グラム）」は、ファッションやライフスタイルにおいて、魅力的、華やかさ、洗練されたスタイルなどを表す言葉です。

また、

Galleries（美術館）

Libraries（図書館）

Archives（記録・資料）

Museums（博物館）

の頭文字をとった言葉としても使われます。

黒柳徹子の人生や価値観に触れ、その魅力とエネルギーを感じていただく場にしたい。そんな想いを込めた展覧会です。

テレビや SNS を通じてしか見ることのできなかった世界を、ぜひ本展でご覧ください。

「GLAM ―黒柳徹子、時代を超えるスタイル―」では、テレビやステージで着用した衣装や、ライフワークである舞台の衣装、さらにNY 留学時代に愛用していた着物やリメイクアイテムまで、ファッションを中心とした多彩なコレクションを展示。

黒柳徹子唯一無二のスタイルの根源をひもといていきます。

ファッションはテレビタレントとしての私にできる精一杯の“おもてなし”―

黒柳徹子は服を通して、テレビの向こうから私たちに語りかけてきました。

私たちは日々、身にまとうものを通じて、無意識に自分を表現しています。

「人に何かを伝えること」をテーマに活動続ける黒柳徹子、その美意識の歴史とともに、“装うこと”の喜びや楽しさをご紹介します。展覧会です。



本展のみどころを、会場写真を交えてご紹介いたします。

会場入り口では、
展覧会メインビジュアルで着用された衣装が、
みなさまをお出迎えいたします。

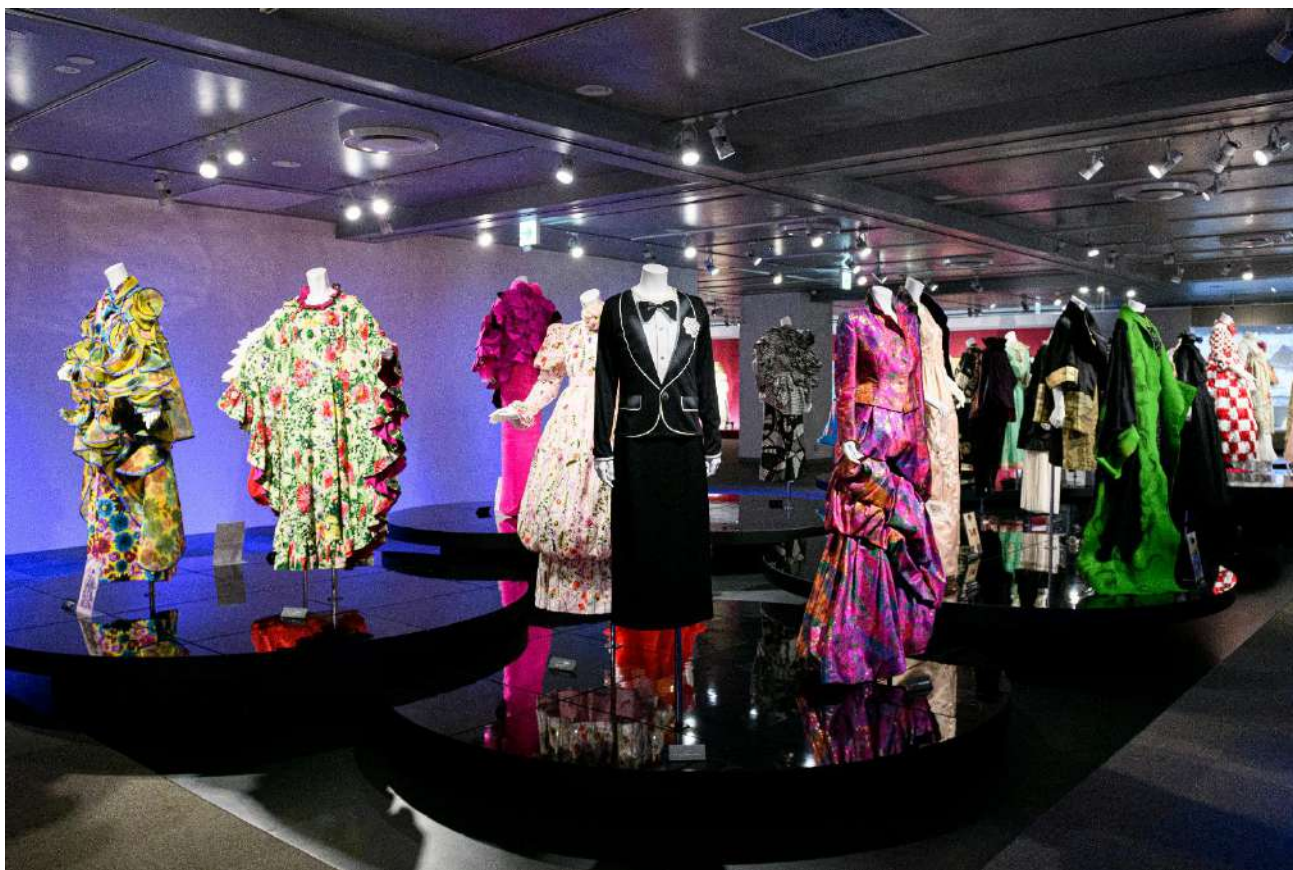


第一章 黒柳徹子の軌跡



NHKに入る前の女学生時代のプライベートショットから、近年の雑誌で撮影されたビジュアルなど、黒柳徹子の軌跡をたどる、貴重なポートレート写真の数々を展示します。
場面ごとに表情を変える彼女の姿一枚一枚に、その時代の空気感が息づいています。

第二章 TETSUKO' S STYLE



「徹子の部屋」をはじめ、「世界ふしぎ発見!」「ザ・ベストテン」「NHK 紅白歌合戦」などの番組で実際に着用された衣装をご紹介します。HANA MORI、ISSEY MIYAKE、JUNKO KOSHINO、COMME des GARÇONS、DOLCE & GABBANA など、黒柳徹子が愛するデザイナーの衣装が一堂に会します。発想力に富み、遊び心にあふれた衣装の数々をお楽しみください。

第三章 TETSUKO' S STYLE NEW YORK

ニューヨークでの一人暮らし。昼は演劇学校に通い、夜は社交の場に出掛けていく刺激的な日々の中で、黒柳徹子は現在につながるスタイルを確立します。アイコンとなった「赤い振袖」をはじめ、当時のウェアを再現して展示します。



第四章 WHITE BLOUSE INSTALLATION

黒柳徹子のファッションを語るうえで、
欠かせないのが「白いブラウス」。
膨大なコレクションの中から、
選(え)りすぐりの白いブラウスを展示します。
デザインやディテールの違いがもたらすさまざまな
“白”の表情を、ぜひ近くでお楽しみください。



第五章 舞台女優



黒柳徹子にとって舞台俳優女優という仕事は、かけがえのない存在です。
出演した海外コメディ・シリーズの舞台で実際に着用した衣装を展示します。
細部にまでこだわりを込めて作られた衣装は、黒柳徹子の舞台への情熱を伺わせます。

第六章 森英恵コレクション



日本を代表するファッションデザイナー、森英恵。黒柳徹子にとって特別な装いであるハナエ・モリのドレスコレクションの中から、特に思い出深い4点を展示します。

自立した女性像を際立てる、華やかに表現されたエレガンスをお楽しみください。

第七章 リメイクの女王

黒柳徹子ならではのリメイク術、アイディアや手法、
日常使いのアレンジやデザインの工夫を、
実際の衣装とともに紹介します。

それぞれの服の思い出をつなぎながら、もう一度袖を通す。
そんなリメイクの楽しさを感じさせてくれるコーナーです。



第八章 テーブルウェア&コレクション



「ポンパドールピンク」の大倉陶園の食器を使ったテーブルセッティングをはじめ、犬笛(いぬばこ)、ガラスの文鎮など、彼女が愛してやまない“美しいもの”を展示します。

黒柳徹子の暮らしを彩る小さな芸術たち。美と共にある時間の豊かさを感じさせます。

第九章 徹子の気まぐれTV

2021年7月にスタートしたYouTubeチャンネル

「徹子の気まぐれTV」。視聴者から大きな反響を呼んだ回の映像とともに、実際のアイテムを展示します。

見ているだけで気分が上がり、ただそこにあるだけで

楽しくなる物たちを覗いて、彼女の世界をより身近に感じてみてください。



チケット販売のお知らせ

チケットはそごう美術館ほか、各プレイガイドにて販売いたします。

アソビュー：<https://www.asoview.com/channel/tickets/55iURpD7QX>

テレ朝チケット：<https://ticket.tv-asahi.co.jp/ex/project/glam-tetsuko>

チケットぴあ：<https://w.pia.jp/t/glam-tetsuko/>

ローチケ：<https://l-tike.com/event/mevent/?mid=750930>

『GLAM—黒柳徹子、時代を超えるスタイル—』 概要

展覧会名：GLAM—黒柳徹子、時代を超えるスタイル—

会 期：2025 年 5 月 15 日（木）～6 月 29 日（日） 会期中無休

開館時間：午前 10 時～午後 8 時 ※入館は閉館の 30 分前まで

（そごう横浜店の営業時間に準じ、変更になる場合がございます）

会 場： そごう美術館 SOGO MUSEUM OF ART[横浜駅東口 そごう横浜店 6 階]

〒220-8510 横浜市西区高島 2-18-1

Tel 045(465)5515[そごう美術館直通]

公 式：展覧会公式 HP <https://glam-tetsuko.com/>

そごう美術館公式 HP <https://www.sogo-seibu.jp/common/museum>

そごう美術館公式 X（旧 Twitter）@sogomuseum

主 催： GLAM 制作委員会

特別協力：そごう美術館

協賛：東和薬品株式会社

入 館 料：本展では平日・土日祝で入館料が異なります。

平 日 一般 2,000（1,800）円、大学・高校生 1,200（1,000）円、中学生以下無料

土日祝 一般 2,400（2,200）円、大学・高校生 1,600（1,400）円、中学生以下無料

※消費税含む

※（ ）内は、以下をご提示の方の料金です。

[クラブ・オン／ミレニアムカード、クラブ・オン／ミレニアム アプリ]

※障がい者手帳各種お持ちの方、および同伴者さま 1 名は無料でご入館いただけます。

本展に関する報道関係者さまからのお問合せ先：

そごう美術館 〒220-8510 横浜市西区高島 2-18-1 TEL045-465-5515 FAX045-465-2298

寺田雅子（学芸） masako-terada@sogo-seibu.co.jp

峯岸恵里（学芸） eri-minegishi@sogo-seibu.co.jp

三瓶裕之（広報） hiroyuki-sampe@sogo-seibu.co.jp